

平成30年度滋賀県民総スポーツの祭典 滋賀県スポーツ・レクリエーション大会の部
兼 関西マスターズスポーツフェスティバル 2018

バウンドテニス大会開催要項

1. 趣 旨 県民各層に健康・体力づくりと交流の場を提供するとともに、バウンドテニスの一層の普及・定着を図り、身近に親しむことのできるスポーツ活動の振興に資する。
2. 主 催 滋賀県 大津市（予定） 大津市教育委員会（予定）
（公財）滋賀県スポーツ協会 滋賀県レクリエーション協会
滋賀県バウンドテニス協会
3. 共 催 中日新聞社
4. 後 援 滋賀県スポーツ推進委員協議会
5. 主 管 滋賀県バウンドテニス協会
6. 期 日 平成30年 5月20日（日）
受 付 9：00～ 9：15
開会式 9：15～10：00
競 技 10：00～16：00
閉会式 16：00～16：30
7. 会 場 大津市瀬田公園体育館（大津市一里山 6-9-1 TEL 077-545-2811）
8. 種 目
 - 8-1. 競技の部
 - 8-1-1. チーム対抗BTラリー戦（年齢フリー、男女各3人）
 - 8-1-2. ダブルス戦
 - （1）シニアの部（平成30年4月1日時点で満60歳以上）
 - ① 男子ダブルス
 - ② 女子ダブルス
 - （2）フリーの部（平成30年4月1日時点で満15歳以上）
 - ① 男子ダブルス
 - ② 女子ダブルス
 - （3）混合ダブルス（フリー、シニア問わない）

8-2. 交流の部

8-2-1. バラエティダブルス (年齢、性別共にフリー。当日組合せ)

8-2-2. ジュニア・ファミリーコーナー (体験教室)

9. 参加資格

9-1. 滋賀県内在住者 又は 滋賀県内のバウンドテニス団体所属者
(交流の部だけの参加も可。)

10. 競技規則

試合は日本バウンドテニス協会競技規則によるほか、以下の大会競技規定による。審判は原則として相互審判とする。

10-1. 競技の部

(1) チーム対抗B Tラリー戦

- ① 1チーム男女各3名の計6人で1分間のラリーを3回行い、総得点(累計ラリー数)で順位を決める
- ② 総得点が高点の場合は、3ゲーム目の得点が多いチームを上位とし、それも同点の場合は2ゲーム目の得点が多いチームを上位とする。3ゲームとも同点の場合は抽籤で順位を決める。
- ③ 選手はチーム毎に1～6のゼッケンを胸と背中につけること。ゼッケンは主管者で準備する。
- ④ 予め申込時にチーム編成で申込下さい。出来ない場合は事務局で編成します。

(2) ダブルス戦

- ① シニアの部、フリーの部に分けて、男子、女子、混合ダブルスそれぞれの個人戦とする。
- ② 同一人のダブルス戦種目での重複出場は認めない。
但し、交流の部との重複出場は認める。
- ③ 競技は原則としてトーナメント方式で行う。但し、参加人数によっては別の方式で行うこともある。
- ④ 試合は原則としてシニアの部：7ゲームマッチ、フリーの部：9ゲームマッチとする。混合ダブルスは7ゲームマッチ。フルゲーム目はタイブレークで行う。
但し、試合の進行状況によっては変更することがある。
- ⑤ ジュースは2ポイント差をつけるか、又は6ポイント先取で勝ちとする。
- ⑦ 男子の代わりに女子の出場、又は女子の代わりに男子の出場は認めない。
- ⑧ リーグ戦に於いて勝率が同じ場合は次の順で順位を決める。
 - イ) 当該ペアの対戦成績
 - ロ) 得失ゲーム数差
 - ハ) 得失ポイント数差

10-2. 交流の部

10-2-1. バラエティダブルス

- (1) 事務局による当日組合せでダブルス戦を行う。(性別、年齢他全てフリー)
- (2) 競技の部との重複出場を認める。
- (3) 試合方式その他原則として競技の部に準じて行う。

10-2-2. ジュニア・ファミリーコーナー

自由参加の体験教室形式で指導を行う。

11. 表彰

11-1. 競技の部

- (1) ダブルス戦各クラス、各種目の1位～3位ペアに賞状と副賞を授与する。
- (2) B T ラリー戦優勝チームに、賞状と副賞を授与する。

11-2. 交流の部

バラエティダブルス戦の各1位ペアに賞品を授与する。

12. 参加料(当日払込み)

滋賀県バウンドテニス協会に登録している選手 一人 1,000円

未登録の選手 一人 2,000円

但し、ジュニア・ファミリーコーナーのみへの参加は無料

13. 申込方法

別紙様式の参加申込書に必要事項を記入の上、申込先迄郵送又はFAXで申し込むこと。
(交流の部は個人単独での申し込みも可。)

14. 申込期限 平成30年 5月 6日(日)

15. 申込先 〒520-0533 大津市朝日1丁目14-11 滋賀県バウンドテニス協会 高橋 敏夫 TEL/FAX 077-594-2343

16. その他

16-1. 体育館用シューズを必ず着用すること

16-2. 競技中に於ける負傷等については、応急の処置とスポーツ障害保険の範囲内で対応するが、その後については責任を負わない。